



## 5月が始まっています

GW では有意義な時間を過ごせましたか？  
休み期間を利用して普段できないことにチャレンジした人、4月の疲れをいやした人、宿題に追われていた人、それぞれいたことでしょう。

みんなも気づいているとおり、入学式から1ヶ月がたちました。中学校生活にも少し慣れましたね。ですが、緊張がほぐれてくる時期・中学校生活に慣れてくる時期は、一番気を抜いてはいけない時期です。なぜなら、「これくらいできるだろう」という過信から「サボり癖」が出てくるからです。学習では、予習や復習をしなかったり、部活動では、十分にストレッチをしなかったり、「これくらいできるだろう。大丈夫だろう。」という甘い考えから、周りとの学力に差が出たり、ケガが起こりやすかったりします。「慣れてくるころだからこそ着実に、確実に。」を目標に5月を過ごしていきましょう。

## 小中合同遠足に行ってきました！



### 5月のスケジュール

- 12日(木) 耳鼻科検診
- 17日(火) 部活動休養日
- 18日(水) 運動会予行演習
- 22日(日) 小中合同運動会  
(午前中開催)
- 23日(月) 振替休日
- 25日(水) 小中合同避難訓練
- 30日(月) 内科検診

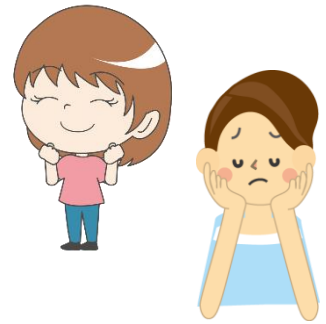
※もう少しみなさんの表情を撮れば良かった。．．と反省中です。(上田)

## やればできる！

みなさんは、自分で自分の限界を決めてしまっていないですか？

「もうダメだ」「無理無理！」が口ぐせになっていませんか？

できないことを理由に、何かを諦めてしまっていないですか？・・・もったいない！！



「マーフィーの成功法則」という法則をつくったことで有名なジョセフ・マーフィー博士は、「成功の条件は成功のイメージを持ち続けること。ほとんどの失敗者は、失敗のイメージで頭の中をいっぱいにしてしまった者だ」と言っています。

つまり、物ごとは、出来ると信じればできるし、出来ないと思っていればできないのです。

一見、不可能かと思われることでも、やってみれば案外できてしまうものなのです。

ここで、芸人のティモンディ・高岸 宏行がよく口にしている「やればできる！」というキャッチフレーズに注目した記事を見つけたので紹介します。

野球の強豪校、済美高校に通っていたティモンディの2人。高岸さんは、母校の校訓である「やればできる」という言葉が好きなのですが、「やれば成功できる」という意味で使っていません。

「やればベストを尽くすことができるよ」「挑戦こそ楽しいんだよ」

「やれば成長できるよ」

「やれば出来るという精神で頑張れば、より前向きにパワーも出てくるよ」



高岸さんは、成功することをゴールにするのではなく、達成するまでの過程を、やれば成長できるよ、という意味を込めて発信しているそうです。

人間誰しも、くじけそうな時がありますが、この言葉を唱えると、不思議と心が前向きになり頑張れる。成功するか、失敗するかの結果ではなく、楽しいことや好きなことに挑戦していくことが、いつか夢を見つけることにつながるのかもしれないね！！

出典「ティモンディ高岸の名言やればできるの本当の意味、名言集」より

みなさんはフレッシュな中学1年生。可能性は∞(無限大)です。これから勉強や部活動、私生活で、つらいこと、悲しいこと、くじけそうなことたくさんあると思います。でも下を向かないでください。少し力を振りしぼって、チャレンジしてみてください。チャレンジした先に見える、普段とは違った景色があなたを成長させてくれます。

